

紀北分院 外来診療医担当表

2026年3月1日現在

		月		火		水		木		金		
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	
本館	整形外科	1診	整形前田	整形中川	足の専門外来 浅井[奇数週]	整形太地		整形佐々木		整形中川		
		検査室	整形古梅	整形佐々木		整形古梅		整形太地		整形前田		
	総合診療	3診	糖尿外来 芝		糖尿外来 芝		リウマチ・膠原病 田中 【第1・3・5週】 泌尿器外来 倉本 【第2・第4週】	肝臓 佐藤 ※再診のみ	脳神経内科 小上		消化器 外来	
		4診	循環器 山本	皮膚科 神人 【第1.3.5週】 田端 【第2.4週】	呼吸器 中西	総合診療(循環器) 羽野	総合診療 廣西		皮膚科 木村【第1.3.5週】 川端【第2週】 東【第4週】		総合診療(循環器) 羽野	
		5診	小上		川口		内科 応援医師		上野山		坂口	
アイセンター	1診	田村		岡田	安田 【第1.5週】 住岡 【第3週】	岩西 【第2週】 雑賀 【第4週】	田村	子ども外来 石川	黄斑外来 小門	太田	岡田	術前外来
	2診			小門	太田			田村			小門	
東館	ピリハ	1診	笠松		笠松		笠松		笠松		笠松	
	診療合	2診			脳神経内科 梶本		脳神経内科 梶本				認知症センター 梶本	
	臨時診察室 (感染症室)			小児科 樋口				小児科 応援医師			小児科 青柳	
	臨時診察室 (地域連携相談室)			認知症センター 深井	脳神経外科 深井	脳神経外科 深井		脳神経外科 深井				

診察受付 月曜～金曜：午前8時45分～11時30分 再診で予約の方は指定時間（予約表の記載時間）
 ※当院は原則すべての診療科で予約制となりますので、来院前に予約センターへ電話での予約をお願いします。
 紀北分院 予約センター（受付時間8時45分～15時） TEL:0736-22-4600
 紀北分院 認知症疾患医療センター 診療予約・介護相談（9時～17時） TEL:0736-26-3004
 改修工事中につき、診察室が変更になる場合がございます。

※最新の情報は
紀北分院ホームページにも
記載しています。



あじさい

2026

Vol.54

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 広報誌

紀北分院 アイセンター開業



掲載内容

- 紀北分院アイセンターについて
- 災害訓練
- 救急の日
- 令和7年度医学教育等関係業務功労者表彰の受賞
- 外来診療医担当表
- 健康レシピ



健康レシピ

5分で完成！春をいただくニラ玉炒め

春野菜の季節におすすめの、ニラを使った手軽な副菜レシピです。

【栄養価】（1人分あたり推定値）

エネルギー 149kcal 食塩相当量0.6g
 たんぱく質6.5g βカロテン440μg
 脂質12.6g

【管理栄養士のコメント】（旬と栄養）

ニラは通年出回る食材ですが、3～5月の春ニラは特に柔らかく、香りが良いのが特長です。ニラには「βカロテン」が豊富に含まれています。

※βカロテン（ベータカロテン）とは
 緑黄色野菜などに多く含まれている色素成分です。
 強い抗酸化作用があり、体内の活性酸素を減らす働きがあるため、肌や血管の健康維持に役立つと考えられています。
 また、体内で必要に応じてビタミンAに変換され、目や粘膜の健康を保つ働きも期待できます。

【材料】（2人分）

・卵 2個 [合わせ調味料]
 ・ニラ 1/4束 ・酒 小さじ1
 ・ごま油 大さじ1 ・醤油 小さじ1
 ・砂糖 小さじ1/2

【作り方】

- ①下準備
ニラは4cmの長さに切る。根本部分は火が通りにくいので、縦半分にカットしておく。
- ②卵液を作る
ボウルに卵、[合わせ調味料]を加えて混ぜ合わせる。さらに、カットしたニラを加え、さっと混ぜる。
- ③炒める
フライパンにごま油を入れて熱し、②の卵液を一気に流し入れる。中火にし、外側から内側へ大きく返しながら、卵がふんわりしたら完成。

【調理のワンポイント】

- ・食感を活かす
春ニラは柔らかいため、加熱しすぎない事がポイントです。短時間で仕上げること、シャキシャキした食感と香りを引き出せます。
- ・栄養吸収率アップ
βカロテンは脂溶性（油に溶けやすい性質）のため、油と一緒に調理して摂る事で、体内での吸収率が高まります。

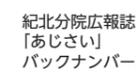
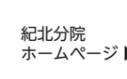


【アレンジレシピ】

- ・豚肉やエビなどを、あらかじめ酒、塩、コショウ等で下味を付けて炒めておき、そこに上記の卵液を流し入れて仕上げれば、食べ応えのある主菜にもなります。

お知らせ ・紀北分院広報誌「あじさい」は春夏秋冬の年4回発行します。

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院
 分院長 岡田 由香
 〒649-7113 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219
 TEL/0736-22-0066(代) FAX/0736-22-2579



紀北分院 ホームページ ▶
 紀北分院広報誌「あじさい」バックナンバー ▶
 ホームページURL▶http://www.wakayama-med.ac.jp/med/bun-in/index.html
 2026年3月発行



紀北分院アイセンターについて

従来の眼科外来は非常に狭く、また外来患者数の増加でご不便をおかけしていました。

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院は、新館である東館の完成でリハビリテーション室は東館へ移動し、2025年7月14日から診療を開始いたしました。1階のリハビリテーション室では、訓練スペースをこれまでの1.7倍に拡張するとともに、最新の機器を導入することにより、リハビリテーション環境とその機能を大幅に拡充しました。

眼科は従来のリハビリテーション室にアイセンターとして移転し、2026年1月26日に眼科診療を開始、外来面積は以前の2倍となりました。2026年4月からは耳鼻科も開始する予定です。工事期間中は、当院をご利用の皆様、地域の皆様にご不便、ご迷惑をおかけしましたが、引き続き旧眼科外来等の改装工事でご迷惑をおかけいたします。

アイセンターの診察室は2部屋から3部屋に増えました。当面は1診、2診の2診制で診察しながら随時3診を使用し、外来診療を効率的に進めていきます。将来的には医師が増員されれば3診制での診察が可能です。外来の検査機器、手術機器も最新の機器に順次更新し、加齢黄斑変性に対する光線力学的療法（PDT）も導入の予定です。

一般外来は月曜、火曜、木曜は午前と午後で、水曜と金曜は午前のみとなっています。専門外来は水曜午後の斜視、弱視診察のこども外来（担当：医大医師 石川）、木曜午前の黄斑外来（担当：小門）、金曜午後の術前外来（担当：田村、太田）となっています。

当院の治療内容としては、従来通りで眼科全般の最新治療を当院でなるべく完結して行えるようにしていきます。具体的に手術内容は、白内障手術、硝子体手術（黄斑前膜、黄斑円孔、網膜剥離等）、緑内障手術、斜視手術、外眼部手術（翼状片、霰粒腫等）、レーザー治療（糖尿病網膜症、後発白内障等）、加齢黄斑変性、糖尿病黄斑浮腫等の黄斑疾患に対する硝子体内注射です。また視神経炎、ぶどう膜炎、角膜潰瘍等の疾患の入院加療を近隣眼科からの紹介や、和歌山医大本院からの受け入れも含めて行います。

当院は地域に根差した病院として、患者さんや開業医の先生方との繋がりを大切にすることで地域に愛される病院となるよう引き続き努力してまいります。よろしくお願いいたします。

紀北分院眼科



災害訓練

2025年11月15日に橋本地域保健医療福祉災害フォーラムとして橋本医療圏内の保健所、各市町、消防、病院等が参加する災害訓練が実施されました。今回の訓練は南海トラフ地震の発災直後と発災2日後の2つのフェーズを想定し実施されました。

写真は、紀北分院での訓練風景です。災害対策本部と机上で想定したトリアージゾーンで搬送連絡調整を行っている場面です。



救急の日

9月9日は「救急の日」であり、この日を含む1週間は「救急医療週間」に定められています。その期間に当院の医療者が、伊都消防署において1日消防隊員として、救急車に同乗させていただき、また、訓練にも参加してもらい貴重な体験をさせていただいています。外来や病棟で患者さんを受け入れる医療者として、救急隊の方々の努力や思いを知ることができました。消防と病院が連携し迅速かつ正確な情報共有を行い、地域住民の方々にとって安全安心な救急医療体制が提供できるよう努めています。



令和7年度医学教育等関係業務功労者表彰の受賞

当院の山中明美看護師が、令和7年度医学教育等関係業務功労者表彰を受賞しました。この表彰は、大学における医学・歯学に関する教育研究または患者診療等に係る業務に関し、顕著な功労のあった方々を対象に毎年（昭和49年度より）授与されるものです。

